



- ◇地図の浸水想定区域は、満水状態のため池の堤体が決壊した場合の最大水深と浸水範囲を想定したものです。
- ◇地震単独でのため池決壊を想定しており、大雨と重複した場合の想定はしていません。



火事・救急（消防）		119
事故・事件（警察）		110
行政機関	久米島町役場 仲里庁舎	098-985-7121
	那覇警察署 謝名堂交番	098-985-8311
	久米島町消防本部	098-985-3281
病院	公立久米島病院	098-985-5555

- ◇地震が発生したときは、**決してため池には近づかない**でください。
- ◇ため池が決壊するおそれのあるときは、まず**高いところへ避難**してください。
- ◇避難する際には、**河川やがけの近くを通らない**ように避難してください。
- ◇単独での避難は、思わぬ事態にあったときに危険です。**隣近所に声をかけ**、家族やグループで避難しましょう。
- ◇**車での避難を避け**、徒歩で行ってください。
- ◇スリッパ、サンダル、長靴等は、避難時に移動しにくいため、可能な限り運動靴など**動きやすい履物で避難**しましょう。
- ◇**地震により津波が発生する可能性があります**。安全が確認されるまで高台などに待機してください。**水が引いた後で避難所へ移動**しましょう。
- ◇屋外へ出るや危険な場合は、**その場にとどまり**、安全を確保しましょう。

- ◆日頃から家族や近所で災害への対応について話し合い、家や畑から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。
- ◆浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら、自主的な避難を心がけましょう。
- ◆みなさんが災害について関心を持ち、いざというときに落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。